

砂川市第6期総合計画 市民懇談会

意見集約結果

平成21年11月

北海道 砂川市

砂川市第6期総合計画 市民懇談会 意見集約結果

市が11月17日から26日までに実施した、市民懇談会、団体説明会から得られた意見等について、つぎのとおり集約いたしました。

1 目的

砂川市第6期総合計画の策定にあたり、市民のみなさんと行政と一緒に考え、共通の目標に向けた協働のまちづくりを進めていくために、市民及び各種団体の方々と懇談会を開催し、地域の課題、まちづくりに対する意見や提言などを伺い、総合計画の策定に役立たせるために実施しました。

2 実施結果

区分	実施日	会場	参加者数	意見等の延べ件数	アンケート提出人数
市民懇談会1日目	11月17日	南地区コミュニティセンター	16人	12	8
市民懇談会2日目	11月18日	公民館	18人	11	8
市民懇談会3日目	11月19日	北地区コミュニティセンター	13人	11	8
団体懇談会1日目	11月24日	砂川市役所	13団体27人	14	12
団体懇談会2日目	11月26日	砂川市役所	12団体23人	10	14
計			97人	58件	50人

3 市民参加者および市出席者

○一般市民

○団体

1日目（11月24日）

砂川市町内会連合会、砂川市婦人ボランティアクラブ、北海道子どもの国協会、砂川市郷土研究会、砂川市体育協会、砂川消防団、砂川市民生児童委員協議会、砂川身体障害者福祉協会、砂川商工会議所、すながわスイートロード協議会、砂川市農民協議会、砂川地区連合会、砂川建設協会

2日目（11月26日）

砂川青年会議所、砂川市老人クラブ連合会、砂川市文化協会、NPO法人ゆう、砂川消費者協会、砂川防犯協会、空知医師会、砂川観光協会、砂川商店会連合会、新砂川農業協同組合、砂川市技能協会、オアシスパーク高度利用研究会

○砂川市

菊谷市長、小原副市長、四反田教育長

善岡総務部長、井上市民部長、栗井経済部長、西野建設部長、金田建設部技監、森下教育次長、小俣市立病院事務局長、佐藤市立病院審議監、中村市立病院技監、佐々木消防長

4 意見集約結果

① 意見の分野別件数

	分 野	発言件数		アンケート意見 件数	計
		意見	質問		
A	市民参画・コミュニティ・行政運営	2	4	8	14
B	教育・文化・スポーツ	2	1	8	11
C	医療・保健・福祉	17	3	23	43
D	生活環境・防災	1	1	2	4
E	産業振興	1	2	18	21
F	都市基盤	18	0	12	30
G	まちづくり全般に関すること	4	2	20	26
H	その他	0	0	9	9
	計	45	13	100	158

② 分野別意見の概要

頁	意見等の概要	件数
7	A. 市民参画・コミュニティ・行政運営に関する意見	14
〃	意見	2
〃	・市民参加の推進について	1
〃	・行政運営について	1
〃	質問	4
〃	・行政運営について	1
〃	・総合計画の策定について	2
〃	・市庁舎の改修について	1
8	アンケート意見等	8
〃	・市民参加・コミュニティの推進について	3
〃	・行政運営について	4
〃	・総合計画の策定について	1

頁	意見等の概要	件数
8	B. 教育・文化・スポーツに関する意見	11
〃	意見	2
〃	・子どもの安心・安全を守る取り組みについて	2
9	質問	1
〃	・スポーツ振興について	1
〃	アンケート意見等	8
〃	・スポーツ振興について	2
〃	・スポーツ施設の管理・運営について	4
〃	・子どもの安心・安全を守る取り組みについて	1
〃	・文化の振興について	1

頁	意見等の概要	件数
10	C. 医療・保健・福祉に関する意見	43
〃	意見	17
〃	・高齢福祉の充実について	2
〃	・地域の連携、相談体制の充実について	3
〃	・医療体制について	2
11	・療養型病床の設置について	5
〃	・老人施設の充実について	2
〃	・医療保険制度について	2
12	・子育て世代に対する支援について	1
〃	質問	3
〃	・福祉のまちづくりについて	1
〃	・市立病院の診療体制について	1
〃	・老人施設の充実について	1
〃	アンケート意見等	23
〃	・高齢福祉の充実について	5
13	・地域の連携、相談体制の充実について	2
〃	・医療体制について	3
〃	・療養型病床の設置について	4
〃	・医療保険制度について	4
〃	・子育て世代に対する支援について	2
14	・健康づくりの推進について	2
〃	・総合福祉センターの改修について	1

頁	意見等の概要	件数
14	D. 生活環境・防災に関する意見	4
〃	意見	1
〃	・避難場所の設定について	1
〃	質問	1
〃	・消費者協会の人材確保について	1
〃	アンケート意見等	2
〃	・環境保護意識を高める取り組みについて	1
〃	・消費者保護の取り組みについて	1

頁	意見等の概要	件数
15	E. 産業振興に関する意見	21
〃	意見	1
〃	・まちなかの活性化について	1
〃	質問	2
〃	・雇用確保の取り組みについて	1
〃	・企業（量販店）誘致の考えについて	1
〃	アンケート意見等	18
〃	・産業の振興について	2
〃	・農業経営について	3
16	・市街地の活性化について	8
〃	・企業誘致の促進について	3
〃	・雇用確保の取り組みについて	2

頁	意見等の概要	件数
17	F. 都市基盤に関する意見	30
〃	意見	18
〃	・道路の整備について	6
〃	・除排雪について	3
18	・パークゴルフ場の整備について	2
〃	・新たな公共交通機関について	1
〃	・公園の管理について	2
〃	・公営住宅の整備について	1
〃	・土地利用について	3

19	アンケート意見等	12
〃	・道路の整備について	6
〃	・新たな公共交通機関について	2
〃	・土地利用について	1
〃	・自然環境・公園の整備について	3

頁	意見等の概要	件数
20	G. まちづくり全般に関する意見	26
〃	意見	4
〃	・人口減少の対策について	2
〃	・まちづくりの方向性について	2
〃	質問	2
〃	・人口減少の対策について	2
21	アンケート意見等	20
〃	・まちづくりの方向性について	8
〃	・まちづくりの取り組みの考えについて	10
22	・新しいブランドづくりについて	2

頁	意見等の概要	件数
22	H. その他の意見	9
〃	アンケート意見等	9
〃	・懇談会について	4
23	・市民アンケートについて	2
〃	・計画の策定に関することについて	3

◎ 意見等の内容

A. 市民参画・コミュニティ・行政運営に関する意見

【意見】 2件

市民参加の推進について（1件）

- ・砂川をより良いまちにしたいというのは皆さん同じ思いだと思うので、ぜひ市民にこれをやってくれという明確なお願いをどんどんすべきでないか。ボランティアを含めてやっていただける機運がかなりあるので、どんどん訴えかけていただきたい。（南コミセン）

行政運営について（1件）

- ・政権交代があったことにより、国の方針が地方に及ぼす影響というものを財源的なものも含めて、市としてどのように捉えているのか。今日的な経済不況で、雇用の減少、消費の低迷と、明るい見通しが得られない中で、将来の予測をするにしても困難であり、総合計画を立てるにしても、その捉え方が大変難しいと思う。（団体）

【質問】 4件

行政運営について（1件）

- ・政権が変わって、地域主権の確立、地方の自主財源の確保・増大を目指すなどと新しい政権は訴えているが、市としてどういう捉え方をされているのか。市の財源に影響してくるものがあるのかどうか。（南コミセン）

総合計画の策定について（2件）

- ・策定スケジュールで、市民からの意見を広く求めるために、懇談会が計画されているが、この懇談会は数多くやっていく計画か。それと、今後の経済情勢というのは市としてはどのように考えているか。（南コミセン）
- ・計画の具体的な中味が資料では分からない。いずれ市民の方にも分かるようになると思うが、それがいつ頃になるのか。第5期総合計画での成果、費用対効果については、市民がどのように知ることが出来るのか。（北地区コミセン）

市庁舎の改修について（1件）

- ・第6期総合計画の中には、市庁舎を改修する計画があるのか。エレベーターなどもなく、これから高齢化になるにつれ、ますます市役所は利用しづらい建物となっている。この市庁舎は、耐用年数がどれくらいあるのか、また庁舎改修を見込んで第6期総合計画を策定しようとしているのか教えてほしい。（団体）

【 アンケート意見等 】 8 件

市民参加・コミュニティの推進について（3件）

- ・ ボランティア活動をやっている側も若い人があまり入らず高齢化になっていくので、若い方にも少し目を向けて欲しいのが今の現実です。（団体）
- ・ 町内会活動がより活発となり、どの地域でも住民が支えあえるまちとしたい。（団体）
- ・ 市役所職員、市立病院職員の若い人たちが、わが町内会に居住しておりますが、町内会への加入が極端に少なく訪問しても会えず苦慮しており、まちづくりの運営に支障をきたしています。公務員としては、立派に勤めておられることは判りますが、機を見て町内会に加入のうえ活動にご協力をいただけるよう、各職場で話題として取り上げて頂ければありがたい。（公民館）

行政運営について（4件）

- ・ 住民税ダウンのために、市の行財政改革を更に推進してほしい。市の組織のコンパクト化、総人件費の圧縮、市議会議員定数の縮小。（北地区コミセン）
- ・ 財政計画（将来の人口減少と1人当たりの負担額）をクリアーにしてほしい。（北地区コミセン）
- ・ お金の使途は充分検討して、市民に迷惑のかからぬよう運営されることを希望します。（南地区コミセン）
- ・ 計画を基本に進めてください。（公民館）

総合計画の策定について（1件）

- ・ 4 項目の策定視点の中でも、特に「成果指標を表した計画づくり」が重要と考えます。計画の進捗・成果・見直し等 PDCA を廻しながら、有効な総合計画の実行のためにも、是非、成果指標を取り込んだ計画としてほしい。（団体）

B. 教育・文化・スポーツに関する意見

【 意見 】 2 件

子どもの安心・安全を守る取り組みについて（2件）

- ・ 子ども 110 番の取り組みであるが、家庭や学校では、知らない人に話しかけられても付いて行ってはいけない、ましてや知らない人の家に入っていくのは絶対ダメだという指導をしているため、子どもは何かあっても、子ども 110 番の家には入らない状況である。なので、学校行事の際に子ども 110 番の内容と家の人を紹介したり、学校行事や参観日などに案内図などを出したりしていただければ、子ども達と顔見知りになり、日常挨拶も多くな

り、いざという時には、家にも飛び込んでくれるようになるのではないか。(団体)

- ・子ども達と触れ合う機会が少ないので、いじめなどの実態が見えてこない。町内会ごとで子どもと一緒に取り組む行事があるというまちの話聞いたことがあるが、あいさつ運動など地域の取り組みを工夫していけば、子ども達を守る活動が出来てくると思う。(団体)

【 質 問 】 1 件

スポーツ振興について (1 件)

- ・市民アンケートの中で、重要度の低い施策の 2 番目に「スポーツ活動への支援」、また、9 番目に「スポーツ・レクリエーション施設の充実」とあり、将来像では「スポーツ・レクが盛んなまち」というのが 2.4%と低くなっているが、第 6 期総合計画の策定にあたって、何か考えていることがあればお聞かせ願いたい。(南コミセン)

【 アンケート意見 】 8 件

スポーツ振興について (2 件)

- ・スポーツ振興と健康づくり。大切なことです。(南地区コミセン)
- ・青少年の健全育成の手段として「スポーツ振興策の活用」を取り入れてもらいたい。少子化の中で、周りとのふれあいを大切にしてもらいたい。(団体)

スポーツ施設の管理・運営について (4 件)

- ・スポーツ施設の充実への支援。(南地区コミセン)
- ・高齢者福祉の充実と共に、健康づくりの維持向上に注力してほしい。体育館等利用料の安価または、無料にすることを要望します。(北地区コミセン)
- ・市内各スポーツ施設等がかなり老朽化していくので、順次、計画的に整備していくべきだと考えています。(団体)
- ・体育施設の維持管理について、テニス場、野球場、弓道場、パークゴルフ場等、各団体が使用し容易に管理できるものについて、各種団体に委託してはどうか。(総合体育館、海洋センター等は除く)(団体)

子どもの安心・安全を守る取り組みについて (1 件)

- ・子供達の安全安心を守る地域の取り組み。「子ども 110 番の家」の存在。子供達には、家庭や学校で知らない人にはついて行かない、ましては、よその家には絶対に入ってはいけないと指導しています。そのため 110 番の家に助けを求めてくる子はいない。町内会と子どもが取り組む行事を・・・花壇づくり、ゴミ拾いなど。(団体)

文化の振興について (1 件)

- ・砂川は、他市町村と比べ、文化に対する施策が不足しているように思います。市民踊りに

対しても、元市長が一生懸命やられているのを見て頭が下がります。何とかしていただきたい。(団体)

C. 医療・保健・福祉に関する意見

【意見】 17件

高齢者福祉の充実について（2件）

- ・農協の駐車場が整備され、高齢者が農協のところで多目的に集う姿が見受けられるが、夏はいいが冬になると高齢者の居場所がないというのが現実ではないか。元気な高齢者をどんだん外に導くために、どうするかを考えていく必要がある。(南コミセン)
- ・少子高齢化時代を迎えて、少子化対策はなされているが、高齢者の施策に関しては、最近ますます高齢者に冷たい。補助金は年々カットされ、バス・タクシー券は年齢が引き上げられている。何とかご配慮願いたい。これから高齢者が増えるなかで、もっと高齢者の経験・知恵を大いに活用してもらわなければ、砂川市は元気が出ないと思う。(団体)

地域との連携、相談体制の充実について（3件）

- ・実際に自分が寝たきりになった場合に、どこに連絡をすればいいのかとよく聞かれることがある。高齢者にわかりやすい体制づくりのため、横の連携をとっていただきたい。(南コミセン)
- ・町内会の中で、亡くなって4日間分からないということがあった。昔は、隣近所が集まって分かり合っていたが、今はプライバシーの関係もあり難しい。市、社協、町内会の3者でそのようなことが無いように考えていただきたい。町内会としても、地域での懇談を深めていきたいと考えており、昔、やっていたヤクルトの配達なども一つの手段として復活してはどうかとも思っている。(北地区コミセン)
- ・自分たちの地域に独居老人がかなりいて、何かあったらと思って心配している。どこに連絡して、どうしたらいいか、連絡網のようなものは整備できないのか。(団体)

医療体制について（2件）

- ・滝川でも病院が建替えられ、砂川と競争しているように見える。隣まち同士で病院を造りあって大丈夫か。高齢者は増えるだろうが、人口は減っていくわけだから、客を奪い合っているようで非常に心配だ。(団体)
- ・砂川市立病院は、今後、5市5町だけではなく、美唄などの方からも患者が来るのではないだろうかと言われている。そうなると、救急外来などが、余程のことが無いと診てもらえなくなったら困るなど思っている。市民が困った時には直ちに診てもらえるような体制づくりを考えてもらいたい。(公民館)

療養型病床の設置について（５件）

- ・市立病院に長期入院ベッドを作れないのか。短期高度医療病院であるために、奈井江や滝川にいつ行くことになるのかが分からないのでは、安らぎにならない。今回改築をするので、ぜひ長期入院ベッドを作る必要があると思う。（公民館）
- ・市立病院では、入院期間が一定期間経過すると他の病院に転院するが、多少なりと長期療養についても検討願いたい。（北地区コミセン）
- ・急性期医療について、短期間で在宅に移行しなければならない現状がある。現在の市立病院には療養型ベッドがないため、近隣の病院に転院しなければならない。新病院の建築を機に療養型ベッドを設けていただきたい。（団体）
- ・市立病院は、高度医療を中心に急性期をやっているが、急性期中心だとどうしても退院が早くなり、結果的にベッドが空くので収益にならない。市立病院は莫大な借金を返さなくてはならないので、空いたベッドを有効に利用するためにも療養型を20~30入れてはどうか。100万都市になると急性期の患者だけで十分回せるが、人口の減少しているこの地域では実質的に難しいのでは。（団体）
- ・市立病院から退院させられて、滝川、奈井江、新十津川などの施設でお世話になっている人がいる。そのような人は、この住み慣れた砂川に住み続けていきたいと思うので、そのような人たちが入ることの出来る施設を、ぜひ市立病院の中か、または新たに作って欲しい。私たちの願いがかなえられるのかとても不安である。市民に対して暖かい真心を持って接して欲しい。（公民館）

老人施設の充実について（２件）

- ・高齢化ということで、福寿園で待機者がいるというのが気になる。未だに待機者がいなくなったという話を聞かない。やはり、市民は砂川の施設に入りたいと思う。福寿園並みと聞かないまでも、増設出来ないかというのが市民の願いになっていると思う。ぜひ願いたい。（公民館）
- ・有料老人ホームは、国民年金で入れるのか。そこが問題だと思う。（公民館）

医療保険制度について（２件）

- ・後期高齢者の問題は、保険制度の問題でもあるが、大変な問題となっている。民主党政権では、何とか新しい制度を作りたいと言っているが、後期高齢者医療制度についての問題は出来るだけ早く取り組んでいただきたいというのが、私たちの町内での大方の人の願いである。まちづくりの重要度の中でも、「医療体制の充実」や「高齢者福祉の充実」が上位を占めていたのは、当然のことだと思う。自治体も議会も、高齢者医療保険制度について速やかに取り組んで解決していただきたい。（公民館）
- ・高齢者の医療費が非常に高く、年金生活ではままならない。市だけでは、どうにもならないので国に対して高齢者の医療制度の改善について要請していただきたい。（北地区コミセン）

子育て世代に対する支援について（1件）

- ・人口・出生率が減少している。出生率を上げるには、子育て世代に対する思い切った支援が必要なのではないか。保育所の時間を長くして、所得に関係なく、ほとんど無料に近くすればインパクトがかなりあると思う。若い世代も来るのではないか。（団体）

【 質 問 】 3件

福祉のまちづくりについて（1件）

- ・あなたが望む砂川の将来像というアンケートに、「高齢者にやさしい福祉のまちづくり」が34.9%とある。砂川市の人口動態から見ても高齢化は非常に進んでいる。集える施設などがあってもそこに出てくる人が非常に少ない。そういう人たちが10年たったときに、どういう状態になるのだろうか。福祉のまちづくりを行政としてどう考えているのかお聞きしたい。（南コミセン）

市立病院の診療体制について（1件）

- ・市立病院の受診待ち時間が長く、その間の時間に、食事をして良いものか、待っていて良いものか、いつ呼ばれるのか不安で仕方なかった。病院が新しくなったら、少しは改善される余地があるのかどうかを聞かせていただきたい。（公民館）

老人施設の充実について（1件）

- ・高齢化の中で、安心して砂川に住みたくさせるということであれば、第6期総合計画の中で施設を1箇所でも2箇所でも増やす考えがあるかどうかお聞きしたい。（団体）

【 アンケート意見 】 23件

高齢者福祉の充実について（5件）

- ・少子高齢化が進む中、若者に対する思いやりは益々進んでいますが、高齢者に対しては、何か冷たいように思う。クラブに対する補助金もカットされ、何かと元気が出ません。このままですと、補助金は無くなるのではと心配しています。（団体）
- ・砂川市第5期総合計画については、構造物の建築等で物の部分（市立病院等）はおおよそ完成した。今後は人に係る部分、特に高齢化率が全国の比率より高い当市の実情に鑑み、アンケートの中にある「あなたが望む砂川の将来像」の約35%の要望にあるように「高齢者にやさしい福祉のまち」が私達世代の者が要望する部分です。（団体）
- ・高齢化の進む中で、福祉のまちづくりに対する質問等を今後の施策に十分反映しなければならない。（南地区コミセン）
- ・市街地より離れた地域（富平地域）に独居老人が2世帯ありますが、あまりにも交通の便がなく、ハイヤーで滝川に買い物及び病院通い。いずれも子供は札幌等の都会に行っている。何か良い方法はないものか。特別に月何回とかハイヤー券を通常より多くいただけな

- いものか。これに関連してきますが、これから先も高齢者が多くなると思います。(団体)
- ・ デイサービスセンターを各地区に設置してほしい。(北地区コミセン)

地域との連携、相談体制の充実について (2件)

- ・ 高齢者が抱える問題の相談等の担当部署を分かりやすくしてほしい。分かっているようで知られていないことがあるように思う。(南地区コミセン)
- ・ 独居老人の対応は、地域でも考えていくが市、福祉協議会、町内会で対応を考えていくとよいと思う。(北地区コミセン)

医療体制について (3件)

- ・ 病院が大きくなり、良い方向で期待しているが、マンモス化で市民が受診しづらくなならない様に考えてほしい。(北地区コミセン)
- ・ 新しい市立病院のサービスが行き届き、気軽に利用できることを望む。(団体)
- ・ 砂川市立病院は、亜急性期も入れて、市民にとって自己完結型にしたい。病床の利用率をアップして、借金を早く返せるように。(団体)

療養型病床の設置について (4件)

- ・ 安心して老後を過ごせるように。病院に入院し、完全に病気が良くななくても退院させられる状態でもとても不安です。市立病院を退院しても、安心して受け入れてもらえる長期療養の出来る施設を考えてください。また、高齢になり一人暮らしになった時、介護を受けるほどではないけれど、安心して入所できる施設を作ってください。安心して入所できる施設として、わずかな年金でも入れるという事も考えてください。(公民館)
- ・ 病院で長期療養入院者の対応をしていただきたい。(北地区コミセン)
- ・ 療養型ベッドを20~30確保して欲しい。急性期医療の現状から市立病院への要望。(団体)
- ・ 高齢化社会が進む今、市立病院の病気の治療型から介護型の変更は考えられないか(団体)

医療保険制度について (4件)

- ・ 高齢者医療保険制度の充実。(公民館)
- ・ 高齢者医療制度を、さらに充実させてほしい。(北地区コミセン)
- ・ 医療費の負担軽減対策を要望します。(北地区コミセン)
- ・ 高齢者医療制度の廃止について、国に要請していただきたい。(北地区コミセン)

子育て世代に対する支援について (2件)

- ・ 妊娠中からの子育て支援。例として、旭川等では、検診時の助成とか有料ゴミ袋(おむつを捨てるため)等の配付で、安心して子育てできるまちづくりをしている。砂川市でも出産前から、母子手帳交付と同時に子育てが安心してできるように。(公民館)
- ・ 出生率低下の対策として、思い切って保育所を無料とする。子育て世代が移り住んでくれる。(団体)

健康づくりの推進について（2件）

- ・年配の方が元気でいられるまち。私は今、いきいき運動推進委員になる為の講習を受けています。役に立てたらいいなあと思っています。いきいき学園のお手伝いもしました。お年寄りの笑顔に元気をもらいます。（団体）
- ・夕張の医師のように、病気にならない健康づくり等を考えてほしい。（公民館）

砂川市総合福祉センターの改修について（1件）

- ・永年活用していますが、障害者にとって使い勝手が良くない。「入口のスロープが閉鎖的で急勾配過ぎる」、「洋式トイレが車椅子では不完全」、「2階会議室は車椅子では利用できない」、「夜間照明が高すぎ視力障害者には適さない」（団体）

D. 生活環境・防災に関する意見

【意見】 1件

避難場所の設定について（1件）

- ・避難場所として、南吉野18町内が砂川中学校に避難するが、そこに集まって町内会長が自分の町内の避難状況を把握するのは非常に困難（住民が多いため）な状態であると思う。例えば、南風町内会は、総合体育館に避難する方が良いのではないか。（公民館）

【質問】 1件

消費者協会の人材確保について（1件）

- ・消費者協会も設立して8年になり、当初、ボランティアでやっていくという事で設立したが、人材を集めるのもお金がないと困る。もうボランティアの範囲ではないのではという声も聞かれる。今後はどのように考えているのか。（団体）

【アンケート意見】 2件

環境保護意識を高める取り組みについて（1件）

- ・何かエコポイント的な物があるのが望ましいかもしれません。（団体）

消費者保護の取り組みについて（1件）

- ・安心、安全で暮らせるまちづくりに力を入れて欲しい。悪質業者にだまされる人が沢山おり、被害ネットワークが大切だと思う。（老人・子ども全て含まれます）（団体）

E. 産業振興に関する意見

【意見】 1件

まちなかの活性化について（1件）

- ・商店街は、シャッターが閉まっているところが非常に多い。我々が買い物に行く時は、足が悪いこともあり、どうしても車を近くに駐車出来て、一か所で色々なものが買える大型量販店に行ってしまうことが多い。まちなかを活性化するには、まちなかに居住してもらうのも大事だが、買い物客が来やすくなるようなアイデアを出していくことが必要だと思う。（団体）

【質問】 2件

雇用確保の取り組みについて（1件）

- ・市民アンケートの、満足度の低い項目である「雇用の確保・拡大と労働環境の充実」について、市立病院の建築が進んでいるが、看護師含めて十分な人材確保ができるのかどうか。また、それに伴う労働環境はどうなっているのか。施策等について、今後の展開を含めてお伺いしたい。併せて、砂川が衰退していく中で、若年層の就労に対する取り組みの考えをお聞きしたい。（南コミセン）

企業（量販店）誘致の考えについて（1件）

- ・今後砂川において、量販店が誘致されるのか。お年寄りの方は、車が無いため、市街の中心部に量販店が欲しいと思っているが、量販店が砂川に来るのであれば、シャッターを閉める店が増えるのではないかとも思う。その点についてお聞きしたい。（公民館）

【アンケート意見】 18件

産業の振興について（2件）

- ・産業の振興を図り、人口流出に歯止めをかけていければ良いと思う。例として、旧北校などの利用を図り何か出来ないか。（南地区コミセン）
- ・産業の振興なくして、砂川市の未来は、明るいものとはならないと考える。（団体）

農業経営について（3件）

- ・今後の農業経営について、富平地域では高齢になり若い世代がいない。現在、17～18戸が専業で経営しているが、10年先を見ると水田130ha、畑15haの豊かな土地がどうなるのか。共同経営とか会社法人にできないものでしょうか。（北地区コミセン）

- ・国は、農家の戸別補償（水田）をマニフェストで示しているが、畑作、果樹、酪農については補償の制度が無いのは不合理だと思うので、国に働きかけるべきと思う。（北地区コミセン）
- ・農業経営に関して、水田 130ha 畑が 15ha ある。この土地の良い富平地区。今後、もし 10 年先には後継者がいなく離農していく事が起きてくると思われる。土地の有効活用、共同経営、農業法人等の対策が必要となってくるのではないのでしょうか。砂川市全体を考え、6 期総合計画策定に期待しています。（団体）

市街地の活性化について（8 件）

- ・スイートロードという名だけではなく、形あるものに出来ないものか。（北地区コミセン）
- ・市内にお金がおちる（人口が増えなくても）方法も何か工夫したほうがいい。（北地区コミセン）
- ・市立病院の改築、又ターミナルビルの建設と人の流れが変わってきますので、駅前商店会の人達にも頑張ってもらって、入りやすいお店にして欲しい。（団体）
- ・第 5 期総合計画では、今後の砂川市におけるまちづくりの基盤となる駅東部開発（地域交流センター）や市立病院の建設が行われてきたが、現在の砂川は、特に人口の減少、商工業の衰退等、大変厳しい状況にあります。第 6 期総合計画においては、砂川市中心市街地活性化基本計画に基づいた、市立病院を中心としたまちづくりを進めていただきたい。（団体）
- ・商店については、空き店舗がなくなる様な方向に考えていきたい。（団体）
- ・より一層の商店街空き店舗対策をお願い致します。（団体）
- ・中央市場が、道の駅となる事が出来れば、中心市街地も活性化するのではないかと考える。（団体）
- ・市街の商店等の空き家が多くなっていますが、中心市街地の歩道を整備することで、街並みに明るさが出ると思います。（例えば、カラー舗装）（団体）

企業誘致の促進について（3 件）

- ・雇用の場の確保として、民間活力、企業努力に期待すると共に、市としても企業誘致に努力されたい。（南地区コミセン）
- ・雇用の安定と拡大を図るためには、企業誘致に力を入れてほしい。（公民館）
- ・空知太地域は、自動車関連、事業所事務所関連、サービス関連等の業種だけで、工業関連の事業が撤退して土地が多く遊休している状況であるので、第 6 期総合計画では、是非とも企業が誘致されるように努力願います。（北地区コミセン）

雇用確保の取り組みについて（2 件）

- ・10 年という年月は、現在の小学校高学年が成人し、社会人になる長い年月です。まちづくりを考えるにあたって、人口減が一番防がなければならない問題と考えるならば、砂川で育った子供達が故郷で働きたいと思えるような取り組みもあって良いのではないでしょう

か。また、故郷砂川で働きたいが雇用がないという状況も、少なくないと思います。若者の雇用確保も長い目で見たまちづくりに、必要なことだと思います。今回、中学・高校のアンケートや子どもワークショップの結果や成果が資料にはなかったように思いますが、子供の視点を生かしたまちづくりの取り組みに期待しています。(団体)

- ・子ども達が卒業後に地元で就職できるように、対策をしてほしい(病院の窓口など、若い人にしてはどうか)。地元から本当に若い人がいなくなってしまう。(北地区コミセン)

F. 都市基盤に関する意見

【意見】 18件

道路の整備について(6件)

- ・生活道路の整備について、毎年町内会で市の土木課に陳情している。3年前から3条通り、防風林の面した道路を直してほしいと、市にお願いしているが良くならない。道路をいつ、どこを直すという計画は、どういう基準で決まるのか。自分たち町内会が一番悪いところから陳情しているが、中々実行されないので困惑している。(南コミセン)
- ・障害者の立場としてもロードヒーティングなどがあれば、冬でも車イスでまちを自由に歩けるし、バリアフリー化をすればまちを安全に歩けると思うので、そのような視点から再度見直して、快適なまちをつくることに励んでいただきたい。(団体)
- ・石山団地も古い地域なので、3年なり5年計画の中で道路の改良舗装についてお願いしたい。(北地区コミセン)
- ・農村地帯は、戸数が少ないが道路をよくしてほしい。(北地区コミセン)
- ・20~30年前に天ぷら舗装をした道路がかなりガタきている。まちの中であって、環境が良いと言えるのかと思っている。新規の道路を作るのと同時に、環境に適した道路とするように、もう一度構築していただきたい。(団体)
- ・南1丁目線の再開発ということが聞こえてきてはいるが、生活道路として東雲線の延長ということも考えてもらえないだろうか。そうすれば、北は3号線、南は7号線まで延びる良い道路が出来ると思う。(団体)

除排雪について(3件)

- ・排雪に関して、昨年は一回も来なかったし、一昨年も非常に少なかったような気がする。せめて年内に一回、年明け2月頃に一回入るのは不可能なのか。市の財政も厳しいだろうが、なんとかお願いしたい。(北地区コミセン)
- ・除雪について、交差点の4つ角に雪を押し付けたりしていて、見通しが悪く危ないので配慮願いたい。(北地区コミセン)
- ・除雪をやる業者が年々減ってきている。建設業者と運輸業者が努力をしているが、機械が

壊れたらやめたいと思っているのが実情である。除雪は、市民アンケートの中で重要度において上位にあったが、その辺を踏まえて、除雪エリアと同時に業者の実情を踏まえて行っていただきたい。(団体)

パークゴルフ場の整備について (2件)

- ・河川敷パークゴルフ場は、グリーンがでこぼこで、水の設備もない。グリーンも毎年5か所ずつ整備しているが36ホールとすると終わるまで5~6年はかかる。砂川のパークゴルフ人口は約220~250人位いるので、高齢者が気楽にスポーツをして、健康の増進を図ることによって、医療費の削減も図れる。設備・施設を充実させるという形で計画を策定していただきたい。(南コミセン)
- ・パークゴルフは、健康づくりに十分な競技だと思う。市内の高齢者でパークゴルフをしている方は1,500人位いて、健康に向けてやっていることから、河川敷のパークゴルフ場を整備していただきたい。他所のパークゴルフ場は、かなり素晴らしいので、砂川から競技者が流出している状況である。そのようなことの無いように、充実したパークゴルフ場を作り、健康づくりに出資してもらいたいと願っている。各市町村には、パークゴルフ協会があるので、そういう方たちと打ち合わせをしながら、今後、料金等も取れるのならやって欲しい。そのことによって、高齢者の健康が充実され、砂川に住んで良かったというような考えになるのではないかと私は思う。(公民館)

新たな公共交通機関について (1件)

- ・高齢者の足を確保するような、ミニバスなどの施策は考えられないだろうか。(団体)

公園の管理について (2件)

- ・新町には旧東保育所のグラウンドがあるが、子どもの遊び場の他に近所の人が駐車場として車を放置している。ごみも捨ててある。そこは市の方で柵などの処置は取れないのか。(南コミセン)
- ・流れのプラザの公園ではウォーキングの方などもいるのに草がひどい。水車についても全然動いていない。年に2、3回、視察の団体が訪れる時はきれいにするが、普段はとても荒れている。委託業者へご指導願いたい。(団体)

公営住宅の整備について (1件)

- ・公営住宅の整備事業について、新しく出来るところにエレベーターがつけば、非常に便利だと思う。高層の建物でも、高齢の方でも大丈夫だと思うのだが。(団体)

土地利用について (3件)

- ・南吉野団地で改築をしているが、ずいぶん空地を多くとって造っている。もう少し一か所にまとめたら空き地がたくさんできるので、それを市民に安く提供できないか。(南コミセン)
- ・駅東部開発と同時に、サンモク跡地にもぜひ目を配って欲しい。(団体)

- ・農業経営者は高齢化して5～10年後を心配している。農地を今の農地価格で斡旋により手放すことができない。優良田園住宅建設促進法があるが、実施することにより、農地を売ることができ、新しい人がその地域に入ってくることになるので、農振地域や白地でも区別無く優良田園の指定を受けられるか調べて取り組んでほしい。(北地区コミセン)

【 アンケート意見 】 12件

道路の整備について（6件）

- ・JRの下を通る道路は、南1号線道路をいうのでしょうか。車の交差もできない、トラックやバスも通れないJR下を通る道路の整備は、どんな難点があってできないかを明らかにしながら、今後の計画をお知らせいただきたいと思います。(6計総合計画の重点の一つとして)(団体)
- ・十字街、JRガードの整備を計画して下さい。(団体)
- ・市道の道路整備を重点的にしてほしい。(南地区コミセン)
- ・空知太西6条5丁目の道路のふちが、雨が降るたびに崩れてくるので何とかしてほしい。(北地区コミセン)
- ・農村地区でも生活道路の整備が強く求められている。(北地区コミセン)
- ・市立病院からオアシスパーク水面(水辺)まで、車椅子等が速やかに通れる歩道の計画、患者の安らぎやリハビリ、見舞いに来た人との散歩等に水辺の活用があるのではないのでしょうか?(団体)

新たな公共交通機関について（2件）

- ・高齢に伴い交通の便が悪いので、いずれ都会に行くしかなくなる。車の運転が出来なくなるため、何か良い方法がないのでしょうか。1市民として中心地ばかりではなく、隅から隅まで考えたまちづくりをしてください。(北地区コミセン)
- ・車を想定した団地も高齢世帯が多くなり、車を手放すようになってきた。路線バスまで遠く、それを補う足の確保を考えて欲しい。(団体)

土地利用について（1件）

- ・北光団地内の公営住宅跡地の空き地ですが、今後10年において何か利用を考えてほしい。この空き地を民間に売り地として、民間の施設の設置に助成するなどを考えてください。(公民館)

自然環境、公園の整備について（3件）

- ・自然環境の整備にも力を入れてもらいたい。(団体)
- ・砂川市を訪れた観光客の話ですが、「スイートロードと公園のまちと聞いて来ました。公園は、緑と花がいっぱいで、ゆっくり散歩ができる場所がたくさんあると期待していましたが、そうではありませんでした。」整備には、費用と時間がかかりますが、地域の人達が、

自分達の公園の整備を定期的に取り組んでいる様子を見たことがあります。国道 12 号線から子どもの国に向うソメスサドル前の道路の清掃と花壇の整備をしている様子も見ました。実に素晴らしく美しい並木道と花壇です。テレビにもでましたね。(団体)

- ・石山子どもの国にツリーハウスを建設してはどうか。(500 万円～600 万円前後) 親と子が一緒に遊ぶことができる。(団体)

G. まちづくり全般に関する意見

【 意 見 】 4 件

人口減少の対策について (2 件)

- ・砂川市は人口が減少しており、道内のどのまちでも悩んでいる。札幌圏に人口が集中し、地方が疲弊しているのが現実だと思う。東京を中心とする一部の地域の発展だけではなく各地域が活性化しなければいけない。地域発展のために機会がある度に国等に対して要請していただきたい。(北地区コミセン)
- ・人口が減っているので、他の都市よりも老後を暮らすのには良いと思われるようなまちにしないと駄目だと思う。(団体)

まちづくりの方向性について (2 件)

- ・まちをつくるのは大変難しいと感じている。第 5 期総合計画はアメニティタウンという快適環境都市を目指して進めてきたと思うが、今回の第 6 期総合計画ではそれがどのように展開して膨らんでいくのかが見えてこない。(団体)
- ・この半世紀にも及ぶ総合計画の中で、おおよそのものが整備されてきたと思う。特に公共施設等については、ある程度整ってきたのではないか。今後、進むべき方向としては、ソフト面の医療・福祉・保健で、市民の生活を潤す施策が優先されると思っている。(団体)

【 質 問 】 2 件

人口減少の対策について (2 件)

- ・砂川の人口がどうなるのか。1 年で 200 人くらい減っているということだが、人口減少に対して具体策はあるのか。(北地区コミセン)
- ・今後の 10 年間の展望についてお尋ねしたい。市では、市民が住みやすいように病院などを素晴らしくしてくれているが、だんだん人口が減少してきて、来年あたりは 1 万 9 千人を割る位ではないかと思う。そのような中で、市として事業など人口減を防止するような対策があれば教えて欲しい。(公民館)

【 アンケート意見 】 20件

まちづくりの方向性について（8件）

- ・砂川市が豊かになるために、①人と人の心の和を築いていけるよう、②無いものは無い、知恵を出し合って、③若い人も高齢者も元気な人間づくりの出来る社会づくり、④出来れば若い人達が容易に働ける場所があればいい。（南地区コミセン）
- ・高齢化に伴う建物・施設の充実は、大変重要なことと思います。温かみのある市に、また魅力のある市になるよう願っています。（南地区コミセン）
- ・高齢化社会への対応と充実。（南地区コミセン）
- ・若い世代が安心して住めるまちを目指して欲しい。雇用問題、労働環境、仕事が少ない。（団体）
- ・生活環境重視のまちづくり。高齢化時代に対応したまちづくり。医療・福祉・保健。（団体）
- ・砂川市の説明により、おおよそのアウトラインで砂川市に将来も住むという大前提に立って市民の望むことは、一言でいえば、自分が高齢者になっても安心して医療が受けられ、老人の足でも行ける範囲内に商店等が充実していること。このように感じました。（団体）
- ・平成22年度には、市立病院が完成し、中核医療業務が広域的に開始され、周辺地域から病院を中心に集客され賑いを見せ、中央バス周辺の環境も薬局等医療福祉に関連して整備される。市立病院周辺より駅前、商店街の流れを重点的に整備していくことが大事になる。今までの整備は点的に行って来ている様に思う。ますます高齢化に向かうのが、明確であるならば、これを資源とし、若年者の就労の為にも、行政が出来ないのであれば、福祉のまちとして民間にも呼びかけて、通所介護施設のデイサービスのような小回りの利く施設を多く誘致する。このことにより、その勤務者として若年労働者も増加して行くと考察出来る。現在、工業製造企業の誘致が大変難しいとの答弁がなされましたが、市の用地が有るのであれば、積極的に福祉産業のまちづくりを目指してはどうか。（団体）
- ・自民党から民主党へ政権の大変換が実現しました。鳩山首相は内外に向け大幅なCO2削減の方針を呼びかけ前進している状況を踏まえ、環境への関心が大きく働いている昨今です。我がまちの特色の1つとして、1人当りの公園面積が日本一と評価されています。私達の関係している砂川遊水地は、公園の位置づけではありませんが、環境づくりにはおおいに貢献できるものと考えます。以上のことから、北光公園等の公園、道立子どもの国並びに砂川遊水地を連動したまちづくりが、より重要であり必要であると考えるところです。例えば、スイートロードとの連携、地場農産・物産市との連携、福祉・介護との連携、キャンプ場造成と連携、医療・リハビリとの連携、山と水の体験実習の強化、川の駅、山の駅、まちの駅等の創設と連携、市役所内に合同のPR及び相談窓口部局の創設 等（団体）

まちづくりの取り組みの考えについて（10件）

- ・心の教育～心のまちづくりについて、箱物優先ではなく人間関係の深まりをもてるような基本構想を願っています。学校教育だけではなく、まちづくりの基盤として考えてほしい。（南地区コミセン）

- ・ 中心街にまちづくりがされているが、他の団地の住民の方にも気配りされてほしい。(北地区コミセン)
- ・ 第5期総合計画は、中心市街地の活性化を中心にすすんできたが、第6期は砂川北地区の活性化にも力を入れてほしい。(北地区コミセン)
- ・ 施設、地域の特性（お菓子屋が多い、空知太は滝川に近い）を有効活用できないものか。(北地区コミセン)
- ・ 人口増加の具体的な方策を、第6期総合計画の中で検討してほしい。(北地区コミセン)
- ・ 地域の活性化については、市長特段の継続的な努力をお願いいたします。(北地区コミセン)
- ・ 美しいまちづくりに関し、老朽遊休建物の撤去を早急に実施してほしい。保安上の観点からも重要と判断します。(北地区コミセン)
- ・ 10年間の砂川市の方向を決めていく事になるので、その時期の責任世代になってくる、青年（役所、企業）の育成についても考えてもらいたい。(団体)
- ・ 少子化対策でも人口の減の解決のための積極的な施策が大切だと思いますが、一般的な施策でなく重点的・一点集中的な施策を願う。(団体)
- ・ 上下水道とゴミ、除雪・排雪がうまくいけば満足。他の部門も勿論大事だが、これが一番と思う。(団体)

新しいブランドづくりについて（2件）

- ・ 新しいブランドづくりを提案したい。砂川は、豊かな緑、自然、スイートロード、個性あふれるお祭り、砂川冬のフェスティバル（じゃらん12月号第3位）など、いろいろな魅力がいっぱい詰まっています。そこで、砂川のまち全体を屋根のないミュージアムに見立て、素晴らしい地域の魅力を発掘、再発見し、さらに磨き輝かせ、全国に発信する「砂川エコミュージアム構想」を展開していくことを希望します。(団体)
- ・ 砂川の知名度を上げるにはどうすれば良いのか？「スイートロード」、「病院改築」、「住み良さ・景観の良いまち」、「公園面積」。でも、更なる魅力を見つけ出す。PRの問題。(団体)

H. その他の意見

【 アンケート意見 】 9件

懇談会について（4件）

- ・ 説明については、要点をまとめてわかりやすく説明されていた。(南地区コミセン)
- ・ 参加人数が少なくて残念！ 口コミで、もう少したくさんの方が参加できるように工夫が必要だったと思いました。(南地区コミセン)
- ・ 地域ごとに様々な要望・意見等があることが分かった。各町内会からの建設的な意見が多

数出されるような取組が望まれる。(南地区コミセン)

- ・今回の参加者が非常に少なく、住民が無関心なのか、PR不足なのか、いずれにしても参加者を増やして住民の意見および説明を活発にする必要がある。(北地区コミセン)

市民アンケートについて (2件)

- ・まちづくりの重要度の低い10項目、残念です。重要だと思えます。アンケートの調査方法を見直して欲しい。市民みんなの意識の問題であると思えます。(団体)
- ・市民アンケート 823 通を、果たして市民の総意として捉えてよいのでしょうか。アンケートの結果を見ると、どれもその通りと思えるようなものですが、あまりにも数が少ないもので。(団体)

計画の策定に関することについて (3件)

- ・計画が出来ても大変な時代です。大いに頑張ることを期待しています。(南地区コミセン)
- ・全体として「総合計画」の中心部分については、それなりに理解した。細かい点は若干あるが、「マイマイ蛾」対策とか、市民のボランティアについての町内会の役割(自主的なもの)など、他の例を知りたい。(公民館)
- ・市民のモラルの問題など、(これは、町内会等で話し合うもの) 検討したい。(公民館)